

カルタヘナ法に基づく第一種使用規程の承認申請について学識経験者の意見の聴取を終えた審査中の案件一覧

(平成23年4月13日現在)

(農作物)

番号	名称及び申請者	学識経験者の 意見聴取 (総合検討会)	パブリックコメント		第一種使用等の主な内容				備考
			開始	終了	隔離ほ場 での試験 等	栽培	食用	飼料 用	
1	チョウ目害虫抵抗性ワタ (改変 <i>cry1Ab</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (COT67B, OECD UI: SYN-IR67B-1) 【シシエンタジャパン株式会社】	H20.7.3	H20.8.7	H20.9.5			○	○	食品・飼料の 安全性確認が 未了(注)
2	チョウ目害虫抵抗性ワタ (改変 <i>vip3A</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (COT102, OECD UI: SYN-IR102-7) 【シシエンタジャパン株式会社】	H20.8.21	H20.11.10	H20.12.9			○	○	食品・飼料の 安全性確認が 未了(注)
3	除草剤グリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤耐性トウモロコシ (改変 <i>gat4621</i> , <i>zm-hra</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (DP-098140-6, OECD UI: DP-098140-6) 【デュポン株式会社】	H21.3.10	H21.5.7	H21.6.8			○	○	食品・飼料の 安全性確認が 未了(注)
4	パパイヤリングスポットウイルス抵抗性パパイヤ (改変 <i>PRSV CP</i> , <i>uidA</i> , <i>npt II</i> , <i>Carica papaya</i> L.) (55-1, OECD UI: CUH-CP551-8) 【ハワイパパイヤ産業協会 日本事務所】	H22.3.24	H22.4.19	H22.5.19			○	○	食品の 安全性確認が 未了(注)
5	イミダゾリノン系除草剤耐性ダイズ (改変 <i>csr1-2</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (CV127, OECD UI: BPS-CV127-9) 【BASFジャパン株式会社】	H22.8.25	H22.12.24	H23.1.22			○	○	食品・飼料の 安全性確認が 未了(注)
6	高オレイン酸含有並びに除草剤アセト乳酸合成酵素阻害剤及びグリホサート耐性ダイズ (改変 <i>gm-fad2-1</i> , <i>gm-hra</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (305423 × 40-3-2, OECD UI: DP-305423-1 × MON-04032-6) 【デュポン株式会社】	H22.11.11	H23.1.31	H23.3.1			○	○	食品・飼料の 安全性確認が 未了(注)
7	除草剤グリホサート耐性ピマワタ (改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Gossypium barbadense</i> L.) (MON88913, OECD UI: MON-88913-8) 【日本モンサント株式会社】	H23.1.13					○	○	
8	アリルオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ (改変 <i>aad-1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (DAS40278, OECD UI: DAS-40278-9) 【ダウ・ケミカル日本株式会社】	H23.1.13					○	○	
9	除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性並びに雄性不稔及び稔性回復性セイヨウナタネ (改変 <i>bar</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>gox v247</i> , <i>barnase</i> , <i>barstar</i> , <i>Brassica napus</i> L.) (MS8 × RF3 × RT73, OECD UI: ACS-BN005-8 × ACS-BN003-6 × MON-00073-7) (MS8, RF3及びRT73それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該セイヨウナタネから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。) 【ハイエルクロップサイエンス株式会社】	H23.2.17					○	○	
10	除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ (改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Brassica napus</i> L.) (MON88302, OECD UI: MON-88302-9) 【日本モンサント株式会社】	H23.3.11			○				
11	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ (改変 <i>cry1Ab</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(Bt11 × B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7 × MIR604 × B.t. Cry1F maize line 1507 × GA21, OECD UI: SYN-BT011-1 × DAS-59122-7 × SYN-IR604-5 × DAS-01507-1 × MON-00021-9)(Bt11, B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7, MIR604, B.t. Cry1F maize line 1507及びGA21それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。) 【シシエンタジャパン株式会社】	H23.3.11					○	○	

(注) 当該第一種使用規程の承認については、食品衛生法(昭和22年法律第233号)及び飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律(昭和28年法律第35号)に基づく所要の安全性の確認の審査状況を踏まえて、承認の可否を決定することとしています。